



第11号

平成22年3月1日発行

宮城県富谷高等学校 同窓会報

発行 宮城県富谷高等学校
同窓会
〒981-3341
宮城県黒川郡富谷町
成田二丁目1番地1
宮城県富谷高等学校内
TEL 022-351-5111
FAX 022-351-5112

努力と根性



同窓会会長
本間 大介

みなさん、一年ぶりのご無沙汰でした。同窓会会長をやらせていただいている本間大介です。

今年は私が会長に就任してから5年目の年になります。5年といえども一つの節目になりますね。気づかぬうちに時というのはいくら速く流れていくのだなと実感せざるをえない今日この頃です。

正直なところを申し上げますと、私は当初一期(2年)だけの「臨時」の会長というこ

後輩の憧れに



校長
佐藤 茂樹

同窓生の皆様には、平素より本校教育の振興に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

後輩たちは、皆様から受け継いだ「進取」「明知」「自律」「協同」の校訓を胸に、日々弛まぬ努力を展開しています。授業においては、進学への勢いをますます強め着実な成果を挙げておりま

とでこの身の程知らずといわれても仕方がない大役を引き受けました。そして、気がつけば5年…。三期目に突入しました。未だ「臨時」が終わる気配はどこにもありません(笑)。なかなかどうして荷が重いなあと思うこともしばしばありますが、この任を引き受けている間は頑張つて会長という大役を務めさせていただきたいと思っています。

さて、昨年の同窓会報では、「心の中」と題して若輩者の私が偉そうにも心のありようについて書かせていただきました。昨年は、いろいろと世界規模で動きがあり、不安定で先の見えない毎日が人々を言い知れぬ不安へと陥れていると書かせていただきましたが、今年もまたその雰囲気は漂っていますね。むしろ強まっているような…。ただこの一年間での最も大きな出来事といえば、流行語にも選ば

すし、部活動も、運動部ではハンドボール、陸上競技、弓道などの活躍を先頭に、各部とも幾つもの山を乗り越えながら、力強い歩みを見せています。また、文化部も、吹奏楽部や弦楽合奏部の演奏活動を始め、各部とも、それぞれの場で爽やかな取り組みを披露し、広く快哉の声をいただいております。

さて、八月の同窓会総会にお招きをいただき、たくさんの方の会員の方とお話をする機会を得ました。まだ大学生の方、地域に根ざし社会貢献活動に取り組んでいらつしやる方、広く世界を舞台に活躍なさっている方など、今まさに、羅針盤の指し示す所を見定め、地平線の彼方に向けて權を漕ぎ出

れた「政權交代」が行われたことです。これが良かったのか、悪かったのかはまだ先にならないと判断がつく話ではないので、ここでもいろいろと書くのは控えさせていただきますが、この「政權交代」は日本の国民が「何か変わつてほしい、変えたい」と変革を望んでいるということの表れだと感じざるをえません。

そこで今年は変わりたい、前へと進みたいと願うときに力になってくれるもの、「努力」と「根性」について少し書きたいと思っています。「努力」と「根性」という、なにか時代遅れの言葉のように聞こえます。何事もスマートに物事を片付ける。実力が伴えば、そのほうが確かにかっこいいと言つたのは「努力」と「根性」なのではないかと思っています。

一歩踏み出したとき、壁にぶち当たつた。そんな情景を思い浮かべさせる、若々しく頼もしい方々の集いとなりました。

続く後輩たちも、すばらしい力を秘めていると見ています。先行き不透明な時代、夢を描くことさえ難しい時代と言われますが、生徒諸君は、様々に思い悩みながらも、こう在りたい自分というものを探求しながら、取り組むべき事に決して背を向けない姿勢を貫いているように見えます。

そんな高校時代にとって何よりも励みとなるのは、先輩諸氏の活躍する姿に他なりません。「学問とは何か」、「働くということ」、「幸せとは」、「友情」、「生きること」など、一度は真剣に向き合わね

て壁をぶち破りたいと思うとき、きっと「努力」と「根性」が必要になってくるはずです。できないことを無理なこととすぐあきらめるよりも、かっこ悪くたってそれに執着して一所懸命に努力する。そのほうが結果的には「なんちゃって」スマートよりもかっこいいはず。中身のなにかっこよさなんて裸の王様と一緒に一見かっこ悪くたって自分ができることやりたいことにしがみつこう。新たな一歩を踏み出すために必死に頑張る。その継続は純粋な自信になり、中身のあるかっこよさに繋がると私は信じています。時代遅れだといわれた「根性」のない奴に物事は成し遂げられないはず。

「継続は力なり」

私は、この混沌とした不安に満ち溢れた時代にこそ「努力」と「根性」が必要なのだと思います。

ばならないテーマに突きあたったとき、あるいは、一休みして人生を俯瞰し、その意味を問いただすべきとき、やはり、先に進む同窓の方々の道しるべが、最もストリートに響いてくるはず。

学校は、同窓の方々のお力添えをいただきながら、後輩の教育にしっかりと取り組んでまいりたいと考えているのです。今後とも、後輩や母校に対する変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様におかれましては、それぞれの舞台において、さらにその地平を切り広げ、後輩の憧れをかき立てるような活躍を示されますよう祈念し、挨拶いたします。



校内幹事

五回生 品川健志

平成二十一年八月九日にエルパーク仙台セミナーホールにて第12回同窓会総会が行われました。今回の総会は例年に比べ集まった人数は少なかつたものの、報告・審議・承認等もスムーズに行われ、総会後にはアトラクション担当の10回生により、学問や富谷高校に関する歴史などが出題されたクイズバトル「ザ・クイズショウ」が行われ、10回生の活躍&豪華景品M3により、参加者による白熱したバトルが展開し、例年に勝るとも劣らない盛り上がりを見せ、無事に終了することができました。高橋美紀さん、尾形祥平君らを中心としたアトラクション担当の10回生の皆さんには、忙しい中協力をいただき非常に感謝しております。ありがとうございました。また、M3を見事ゲットした13回生の谷口くん、本当におめでとう！

ただ、やはり気になるのは総会参加者が少ないこと・年々少なくなってきたことです。同窓会総会は卒業生みんなに関係あることなので、もっと多くの人に参加していただきたいと思います。同窓会運営側も多くの人に参加していただけるよう工夫を重ねていきたいと思うのでよろしくをお願いします。

平成20年度事業報告

開催日	事業	備考
H20.6.8	三役会	今年度事業に向けて
6.28	会計監査	
6.28	第1回役員会	総会開催に向けて
8.1	総会準備・会報作成打ち合わせ	
8.1	第11回総会	141・エルパーク仙台
10~2月	会報作成打ち合わせ	
H21.2月初旬	三役会	次年度事業に向けて
2.27	第2回役員会	
2.27	同窓会入会式	
3.1	第13回卒業式・同窓会報発行	会報第10号

平成21年度事業計画

開催日	事業	備考
H21.6.21	三役会	今年度事業に向けて
6.22	会計監査	
7.5	第1回役員会	総会開催に向けて
8.9	総会準備・会報作成打ち合わせ	
8.9	第12回総会	三越・エルパーク仙台
10~2月	会報作成打ち合わせ	
H22.2月初旬	三役会	次年度事業に向けて
2.	第2回役員会	
2.	同窓会入会式	
3.1	第14回卒業式・同窓会報発行	会報第11号

平成20年度宮城県富谷高等学校同窓会決算報告書

1 収入の部 (単位：円)				
項目	予算額	決算額	残 額	摘 要
会 費	1,476,000	1,490,400	14,400	@900×1,656件
繰越金	469,480	469,480	0	前年度より繰越
雑収入	0	0	0	
合 計	1,945,480	1,959,880	14,400	
2 支出の部				
項目	予算額	決算額	残 額	摘 要
1 運営費	170,000	123,439	46,561	
(1) 会議費	60,000	34,161	25,839	三役会会議費等
(2) 事務費	75,000	58,340	16,660	データ管理料 役員会案内はがき代
(3) 需用費	5,000	938	4,062	紙代
(4) 旅 費	30,000	30,000	0	役員会出席旅費
2 事業費	1,770,000	1,756,871	13,129	
(1) 総会費	60,000	32,493	27,507	総会案内はがき代 総会会場使用料等
(2) 広報活動費	810,000	844,840	△34,840	HP管理運営費用等 会報印刷
(3) 遠征費補助	100,000	177,000	△77,000	遠征費補助部活動後援会、ダンス同好会
(4) 記念品費	120,000	102,538	17,462	卒業記念品代
(5) 慶弔費	30,000	0	30,000	
(6) 繰出金	650,000	600,000	50,000	積立金へ繰入
3 予備費	4,480	0	5,480	
合 計	1,945,480	1,880,310	64,170	
3 次年度繰越金				
総収入額	総支出額	差引残額	摘 要	
1,959,880	1,880,310	79,570		

平成21年度宮城県富谷高等学校同窓会予算書

収入の部 (単位：円)				
項目	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
会 費	1,476,000	1,476,000	0	@1,800×820名
繰越金	79,570	469,480	△389,910	
雑収入	0	0	0	
合 計	1,555,570	1,945,480	△389,910	
支出の部				
項目	予算額	前年度予算額	増減	摘 要
1 運営費	135,000	170,000	△35,000	
(1) 会議費	40,000	60,000	△20,000	役員会会議費
(2) 事務費	60,000	75,000	△15,000	役員会案内葉書代・会員データ管理料
(3) 需用費	5,000	5,000	0	
(4) 旅 費	30,000	30,000	0	役員会旅費
2 事業費	1,410,000	1,770,000	△360,000	
(1) 総会費	70,000	60,000	10,000	総会案内用葉書代等
(2) 広報活動費	850,000	810,000	40,000	HP管理運営費用等 会報発行
(3) 遠征費補助	150,000	100,000	50,000	部活遠征補助
(4) 記念品費	110,000	120,000	△10,000	卒業記念品代
(5) 慶弔費	30,000	30,000	0	
(6) 繰出金	200,000	650,000	△450,000	積立金
3 予備費	10,570	5,480	5,090	
合 計	1,555,570	1,945,480	△389,910	
積立金				摘要
前年度繰越金	今年度繰入金	積立金累計		
11,135,722	600,000	11,757,120		

監 査 報 告

通帳及び関係書類を監査したところ、いずれも適正に処理されている事を報告します
平成21年6月22日

監 事 澤 口 幸子
監 事 菅 原 千 洋



クイズの答えを相談する会長チーム



アトラクションで盛り上がる参加者達



見事WiiをGetした谷口さん



参与の校長先生

總會審議事項

第12回総会では平成20年度事業報告、決算報告、平成21年度事業計画、予算案、すべて承認されました。また、今回の総会では、役員であるにもかかわらず、連絡がとれない方々が増えたため「役員の見直し」が行われ「平成20・21年度同窓会役員の中で1回生から7回生の連絡が取れない役員については退任（ただし、退任後もクラス役員は続投）」という事項が決定しました。これが決定したことによって、6回生の同窓会役員がいなくなってしまうので、6回生の中で幹事を引き受けてもいいという方がいらしたら、ぜひ同窓会事務局までご連絡ください。また、他の回生でも同窓会幹事等を引き受けていただける方がいましたらご連絡ください。

富谷高等学校同窓会役員(平成22・23年度)

会 長	本 間 大 介	1回生				
副会長	白 鳥 美 和	2回生	後 藤 信 稔	7回生		
監 事	澤 口 幸 子	1回生	菅 原 千 洋	3回生		
幹 事	菅 野 準	1回生	鈴 木 洋 平	1回生	高 山 綾 子	1回生
	村 上 琢 也	4回生	早 坂 友 里	5回生	菅 谷 憲 太	8回生
	石 川 卓	8回生	山 田 由 香	8回生	若 生 遙	9回生
	大 西 智 樹	9回生	佐 藤 純 子	9回生	尾 形 祥 平	10回生
	星 瑞 貴	10回生	阿 部 大 地	10回生	大 町 祐 太	11回生
	森 田 麻 絹	11回生	佐 藤 成 美	11回生	熊 谷 香 里	12回生
	八 巻 睦 子	12回生	和 田 詩 織	12回生	及 川 拓 也	12回生
顧 問	谷 口 雄 紀	13回生	若 生 あづさ	13回生	千 葉 拓 也	13回生
	米 竹 克 郎	初代校長	伊 藤 紀 彦	二代目	山 田 守	三代目
参 与	戸 村 正 昭	四代目	佐々城 洋	五代目	井上(旧:菊地)智子	初代会長
	佐 藤 茂 樹	学校長				
事務局	総務部長 花 田 泰 明	総務部 村 上 幸 司		校内幹事 品 川 健 志		

富谷高校14回生同窓会 クラス委員名簿

	氏 名	備考
1組	若 生 晃 央	
	池 下 真 美	
2組	中 川 梓	幹事
	若 生 圭 佑	幹事
3組	大 森 亜 耶	
	工 藤 衿 花	
4組	吉 川 正 洋	幹事
	荒 澤 美 彩	
5組	赤 坂 隆 介	
	大 澤 菜 緒	
6組	石 川 琢 麻	
	千 葉 貴 文	
7組	小 鹿 哲	幹事
	田 中 千胡与	幹事



<http://www.tomiya-hs.jp/>にレッツアクセス！

富谷高等学校同窓会ホームページをご存知ですか？

同窓生の皆さん、同窓会のホームページをご覧になったことはありますか？

ホームページを立ち上げて約二年、更新回数も閲覧者数も少ない状況ではありませんが見たことのない人は、ぜひ一度見てみてください。

ホームページから同窓会に問い合わせることができるのですが、住所変更もできません。また、同期会などのお知らせを載せたいという場合は同窓会事務局までご連絡ください。同窓生が有効活用できるようなホームページを目指し、今後は更新していきたいと思います。

また「こういうコンテンツがあればいいのにな」などのご意見があれば、それもご連絡ください。

クラブ活動報告

運動部

■硬式野球部

- ・全国高校野球選手権
宮城大会 1回戦

■ソフトボール部

- ・県総体
富谷0ー7常盤木学園

■サッカー部

- ・県総体 1回戦
富谷1ー2白石工

■バレーボール部(男子)

- ・県総体 2回戦
富谷0ー2小牛田農林

■バレーボール部(女子)

- ・県総体(ベスト8)
準々決勝

■バスケットボール部(男子)

- ・仙塩地区 予選敗退

■バスケットボール部(女子)

- ・仙塩地区 予選敗退

■陸上競技部

- ・県総体
110mH 川口 逸人
(2位 東北大会出場)

■新人大会

- ・新人大会
110mH 川口 逸人
(1位 東北大会出場)



棒高跳 小室 翔太

(2位 東北大会出場)

円盤投 佐藤 愛衣

(2位 東北大会出場)

・東北新人大会

川口 逸人 決勝 3位

小室 翔太 決勝 7位

佐藤 愛衣 決勝 18位

■剣道部

・県総体

男子団体戦予選リーグ敗退

■弓道部

・県総体

男子団体 準々決勝敗退
(60射31中)

男子個人 松野渉
(60射31中)

準決勝敗退(16射10中)

女子団体 準々決勝敗退
(60射22中)

・新人大会
決勝リーグ戦 第2位
(3勝1敗・80射47中)

女子個人 久保山玲奈
第2位(20射17中)

・東北選抜大会出場

■バドミントン部(男子)

・県総体 団体戦 1回戦
富谷2ー3柴田農林川崎

■バドミントン部(女子)

・県総体 団体戦 2回戦
富谷0ー3聖ウルスラ

■卓球部(男子)

・仙塩地区予選
団体 1回戦

富谷0ー3泉

■ソフトテニス部(男子)

・県総体 団体戦 2回戦
富谷1ー2南郷

■ソフトテニス部(女子)

・県総体(ベスト16)
団体戦 4回戦

富谷1ー2宮城広瀬

■テニス部(男子)

・県総体 団体戦 2回戦
富谷0ー2気仙沼向洋

■テニス部(女子)

・県総体 団体戦 1回戦
富谷0ー2聖和

■ハンドボール部(男子)

・県総体(第3位) 準決勝
富谷16ー20古川工業

県新人大会(優勝) 決勝
富谷20ー19聖和学園

・全国高校ハンドボール
選抜大会宮城県予選会
(第1位)

東北高校ハンドボール
選抜大会出場

・県総体 2回戦
富谷20ー41宮三女

■ハンドボール部(女子)

・東北高校ハンドボール
選抜大会出場

・県総体 2回戦
富谷20ー41宮三女

■文化部

■文芸部

・部誌『陽粒ーひだまりー』
13号の制作

■吹奏楽部

・第21回吹奏楽コンクール
県大会

・高等学校小編成 銅賞

・とみやマーチング
フェスティバル2009

・第14回定期演奏会
(イズミティ21)

・第1回定期演奏会
第21回宮城県合唱
アンサンブルコンテスト

・宮城県英語スピーチコンテスト
奨励賞 2年 石垣美森
金子瑞希

・英語skitコンテスト
宮城福島岩手3県本大会
奨励賞 1年佐久間芽衣

・宮城県国際理解日本語
弁論大会
優良賞 2年石垣美森

・パソコン部
2D&3DによるCG作成

・茶華道部
仙台七夕茶会(呈茶)

・美術部
第33回全国高等学校総合
文化祭(三重大会)

・美術部奨励賞
前山 千紘

・平成21年度愛鳥週間
ポスター原画コンクール
優秀賞 齋藤 美映
(全国大会県代表出品)

・優良賞 君ヶ袋 麻澄
佳作 高橋 彩
渡邊 彩香

・演劇部
第47回宮城県高等学校演劇
コンクール泉・宮城野地区大会
『第三ラジオ体操の夏』
上演 優良賞受賞

・弦楽合奏部
第12回 定期演奏会
(仙台市青年文化センター)

・第16回全国高等学校選抜
オーケストラフェスタ

・写真部
第8回宮城県高等学校
夏季写真コンクール
全員作品出品

・JRC同好会
富谷町地域福祉
フォーラム2009発表

・ダンス同好会
全国高等学校ダンスドリル
選手権大会東北大会出場
第17回ダンスフェスティバル
(高文連)

・囲碁将棋同好会
第45回全国高等学校将棋
選手権宮城県予選大会
団体戦予選通過
本選トーナメント初回敗退

・イラスト同好会
樹咲際での発表・展示
部誌販売

ハンドボール部

全国選抜県二次予選に出場して

顧問 尾形 俊賢

新人大会で優勝し、ベスト4に残ったチームによる宮城県二次予選会に出場した。新人大会で優勝したとはいえ、いずれも試合は僅差であり、この大会も苦戦は覚悟の上、試合に臨んだ。



初戦の古川工戦は、エース福田を中心に得点を重ね、まずまずの内容で勝利を収めた。次の仙台二戦は、消極的なプレーでリズムを崩し、三人の退場者が出たりと窮地に追いこまれたが、キャプテン佐藤のフアインセーブで何とか逃げ切った。最終戦は新人大会決勝の相手聖和学園だった。中学時代の選抜メンバーが四人おり、強い気持を持ち戦い抜けるかが勝負の鍵だった。終盤までもつれる展開となったが、粘り強いディフェンスで耐え抜き、全勝で東北高校選抜出場を決めることができた。

二月に行なわれる東北選抜ではチーム一丸となり戦い、これまで果せなかった初の全国選抜出場を目指したい。

主将 2年2組 佐藤 重道

宮城県第一代表を目指し臨んだ二次予選は自分達が今までに感じたことの無いプレッシャーがありました。

初戦の古川工業戦では序盤

今年度活躍した部活動紹介

に堅さが見られたものの、ダブルスコアで勝利することができました。二戦目の仙台一高戦では弱気なプレーが続ぎ、結果的には勝利したものの自分達の心の弱さを改めて実感した試合となりました。最終戦の聖和戦では、尾形先生の喝を受け、思いきったプレーができたと思います。ミスもありましたが、全員で力バ

弓道部

顧問 関口 聡

全国選抜大会に向けて

平成17年に富谷高校弓道部を引き継ぎ、5年の歳月が経とうとしています。当時は10年生が主力でした。技術力の向上だけでなく、弓道理念を理解してほしいという思いを素直に受け入れてくれた部員に心から敬意を払いたいと思います。当時の部員たちが立派だったおかげで先輩たちも迷わず、自信を持って練習に取り組むことができています。

平成21年度の新人戦女子団体準優勝や、女子個人準優勝という結果も、先輩方の指導や

することができ勝利することができました。そして、宮城県第一代表として東北選抜に出場することが決定しました。

しかし、自分達の実力はまだ県内レベルであり、意識を改革していかなければならないと思います。そして、それ以上のレベルを目指してこれからの練習に励み、切磋琢磨していききたいと思っています。

主将 2年3組 久保山玲奈

新人大会での結果は、個人戦2位、団体戦2位という結果を残すことができました。

大会では、練習で出来たことは試合でも行えるようにと思い挑みました。団体戦でもそう思いながら、チームでは、お互い悪い所を補い合いながら、一丸となつて挑むことができました。

このような結果を残せたことは、とても喜ばしく思います。ですが私は、精神面でも体力面でも、まだまだ未熟だと感じています。集中力が途切れてしまったり、悪い癖が未だに直せていなかったのを、この新人大会で改めて気付かされました。

これからは、全国選抜大会に向けて、今までの悪い点を直していき、後悔をしないよう全力を出し切れるように頑張つて練習をしていきたいと思っています。



陸上競技部

東北大会を終えて

顧問 鷺 浩貴

今年度を振り返ってみると、生徒達の成長ぶりが感じられるようになった。

一、感じたのが、自主練習ができるようになってきたことである。与えられたメニューをただこなすのではなく、自主練習の日（金曜日）を設けたら、日によってはメニューを少なくして、それ以降は自分で考えて練習に取り組むよう

な内容でも、それぞれが自分の考えで練習に取り組み、その時の気持ちの入れ方・活動状況が向上した。

ようは、部活動でも勉強でも自分の問題であり、どこを目標に設定するのか、そしてそれに向かってどうしたらよいかを考え、実行し、結果を得て、また考え前に進むという姿勢が身に付くことができれば、必ず結果は伸びるものである。

今後も、問題点がなくなつたわけではないので、また少しづつ、前に進ませたいと感じている。

2年1組 川口 逸人

4カ月ほど前に私は東北総体に出場した。そこで自分の精神力の弱さを痛感し、何もできなかった自分をとても情けなく思った。そしてなにより、自分が進むことのできなかった決勝をスタンドから眺めるのがぐちゃぐちゃでなかった。もう、こんな思い

今年度活躍した部活動紹介

はしたくない。その一心で練習をこなし、10月の東北新人へ向けて調整を進めた。

東北新人では自分の力に自信を持つことができ、レースに集中できた。結果は3位。あと一步のところでミスを重ねてしまい、優勝はできなかった。が、来シーズンへの課題も明白になった。今はその課題を克服するための練習をし、6月の東北総体で今度こそは優勝を狙いたい。

2年1組 小室 翔太

今回の東北大会を一言で表すならば、正直なところ「可もなく不可もなく」といったところだろうか。高校に入学してからの自分の成績は、そんなに良いものではなかった。県で上位、東北で一般といったところだろう。自分自身、自信を持って大会に臨んでいたこともあまりなかったように思う。しかし今回の東北大会は、先生や友人その他の自分を支えてくれるたくさんの方々の支えがあり、心身共に良い状態がつくれていた。そのお陰で、試合では自己新タイの4mで、7位につける

ことができた。しかし、明確な要因がつかめないままにこの記録が出てしまったので、自分的にはやはり「可もなく不可もなく」といったところだったのだ。今後は、自分の良かった点改善点を見つけ、次回の東北大会で自己新を出し、インターハイ出場を果たせるよう努力していこうと思う。

2年3組 佐藤 愛衣

暑く、厳しい夏の季節を乗り越え、迎えた県新人大会。1カ月前に練習中に痛めた右足が完全に治らないままの出場となつてしまった。しかし、試合中は痛みを感じられない程、競技に集中することができ、結果2位に入賞。東北大会への出場を決めることができた。

東北大会は山形県天童市にて行われた。私の試合は大会2日目。6県から集まる強豪選手に圧倒されながらも初舞台を向かえた。アツプはいつも通り済ませ、落ちつきたい調子で競技が始まった。しかし試合中は思うように力が出し切れず、予選敗退という結果に終わってしまった。今

までのレベルの違いに負い、いやプレッシャーを感じてしまい、後悔ばかり残る試合となつた。

この悔しい経験を忘れず、バネとなつて次の大会に向けて生かしていきたい。そして今年は最後の大会となる高総体があるので、昨年以上の結果を残し、最高のフィナーレを向えられるように頑張りたいと思う。



[illegible]

「富谷高校を卒業して14年が経とうとしています。卒業してからは、東京でずっと暮らしているワケですが、まさかこうして同窓会報へ寄稿するとは思わず、ただ一人で書くのもモッタイナイと考え、東京で活躍している一期生・二期生で寄せ書き風にしようと思っメッセージを募ってみました。意外な程に返答のレスポンスが良く、宮城からは離れているものの、みんな富谷が好きなのね。と嬉しくなりました。では、メッセージです。」

「人との出会いを大切に。人は金以上の財産になる。」
淀川茂(一期生)クリエイティブ・ディレクター

「一歩踏み出そう」 田中舘毅(一期生)営業

「お金持ちに気に入られろ」
ハヤサカコウジ(一期生)自営業

「巡り合いに気付こう！ 気付ける人は強い。そして、笑おう！ 笑ってる人も強い。ただ強いではなく柔らかな強さを作りましょう！」

菅井悦子（一期生）
モデル・ヨガインストラクター

「独り身の自由がきくうちにやりたいことやっこお！」
岩埜玲子(旧姓及川)(一期生)二児の母

「こんな時代だからこそ…夢はでっかく持て！」
望月美砂(一期生)外資系アパレル勤務

「行けるうちに行っとけ!!」
工藤あずさ(一期生)(名字変化なし)行員

「失敗は成功のもと」
國井美夢(二期生)デザイン関係

「目標は逃げない。逃げるのは自分だ。」
中島希美(一期生)(旧姓・辻川)ピラティス・インストラクター

「よく遊べ」 石田美千代(旧姓横田)(一期生)主婦

「よく食べて、よく寝て、よく遊ぶ！そして少しだけ仕事をする！」
佐々木寛子(一期生)事務

「夢や目標を実現できるよう日々大切に過ごして下さい。」
安達澄人(一期生)理・美容士

「時間が無いと言ってやらないことは、時間があってもやらない」
何歳になっても、何かを始めるのに遅すぎるといえることはないと思います！（とアラサーな自分に言い聞かせてます。）
佐々木えり（一期生）ディズニーの
ホテルでWEB担当してます

「慣れは禁物」
柏倉大輔(一期生)警察官

「信念を持って日々過ごしてれば未来は明るい!」と思う。活躍を期待してます。」

澁谷一浩(一期生)事務職

「一期一会 出会いを大切に！」
伊藤裕美子(一期生)主婦(旧姓柿崎)

「自分らしく、のびのびーっと進んでください。」
湯川亜紀子(二期生)
(旧姓／設楽)プログラマー

「経験に勝るものない。たくさんの経験をさせてもらって、人間的に成長したと思うから。」

早坂達也(一期生)国家公務員

「みんななかよく、けんかはやめよう」
鈴木卓也(一期生)イラストレーター

「何もしない後悔より、やって後悔してみましょう。ええじゃないか、ええじゃないか」
加藤 淳也(一期生)システムエンジニア

「服でも食べ物でも、とにかく好きなことに没頭して、誰にも負けない知識を得てください。そして、どの分野においてもプロになりましょう。好きなことなら誰でも頑張れるし、それを仕事としたらそんな幸せなことはありません。」

金田亮(一期生)エディトリアルライター



と、ランダムに並べさせてもらった一言ずつのメッセージから、みんなの頑張りや体験、現在の状況とちょっとしたユーモアが少しでも伝われば幸いです。

ここに紹介した一・二期生以外にも、地元の宮城県で活躍する仲間や県外で活躍する仲間の話を聞くたびに、まだ周りに何もなかった頃に通った富谷高校のことを鮮明に思い出します。（お店なんて一軒も無かったです。開校時は・・・。）

東京で暮らしていても、天気予報ではどうしても仙台をチェックしてしまう宮城ラブな僕たち。おすび丸のことだってちゃんとチェックしています。何年経っても富谷高校という共通の話題で盛り上げられる仲間は一生の宝物にしてください。そして、社会に大きく羽ばたいてください。僕たちも負けずに進みます。

追伸 でも、僕たちの本当はコレかもしれません。
「おじさんになりました。もう限界です。噓です。」

佐藤聡宏(一期生)グラフィックデザイナー

嘘です。というのがポイントです。実は30歳を超えた僕たちは、まだまだこのような場ではオチヤラクてはいますが、暑苦しい程に、自ら選んだやりがいのある仕事に打ち込み、生活を楽しんでいるように思います。限界はまだまだ感じないのです。金田 亮

21年度職員写真



職員転入出紹介

転出された先生方(教科・転出先)

佐々城洋 校長先生
(古川高校)

千葉宏之 先生
(社会・佐沼高校)

小林陽二 先生
(理科・宮城広瀬高校)

社内美憲 先生
(理科・宮城第一高校)

千葉秀知 先生
(数学・第二女子高校)

阿部理恵 先生
(英語・仙台第三高校)

小杉盛雄 副参事兼事務室長
(古川支援学校)

伊藤直子 主任主査
(泉松陵高校)

転入された先生方(教科・前任校)

佐藤茂樹 校長先生
(岩出山高校)

八木沼由文 先生
(理科・泉高校)

鈴木徳昭 先生
(英語・宮城広瀬高校)

村上幸司 先生
(理科・塩釜女子高校)

田邊展郎 先生
(数学・鹿島台商業高校)

志間貞治 先生
(社会・教育庁文化財保護課)

佐藤ユカリ 先生
(保体・小牛田農林高校)

掛水和義 先生
(数学・気仙沼高校)

大場義文 副参事兼事務室長
(宮城県工業高校)

佐藤和寛 主任主査事務次長
(教育庁教育企画室)

千坂民美 主事
(仙台第二高校)

齋藤薫 先生
(代替養護教諭・多賀城高校)

退職された先生方(教科)

中村喜光 先生(数学)

渡邊恵子 先生(保体)
(総括主幹事務次長)

佐藤貞紀子(代替養護教諭)

平成二十二年

同窓会総会の

ご案内

平成二十一年度同窓会総会が八月に行われましたが、平成二十二年度は七月に開催します。そして、平成二十二年度の総会は久々に富谷高校で行う予定です。総会の内容は、前年度活動報告、決算報告、今年度の活動予定、予算案についての審議などです。

また、総会後は例年同様アトラクションを開催予定です。アトラクションの内容は当日までお楽しみに！ちなみにアトラクション担当回生は11回生になっています。

卒業以来富谷高校を訪れていない人たちが多くいると思うので、これを機会に懐かしき母校に足を運んでみてはいかがでしょうか？仕事や学業で疲れた心が癒されるかもしれませんよ。

総会・懇親会について分からないことや気になること等があれば富谷高校同窓会事務局までお問い合わせください。

開催日時は七月十八日(日)

場所 富谷高等学校 人文講義室
時間 午前10時30分より受付
午前11時開始予定

会費は無料です

連絡・問い合わせ先(富谷高校)
電話番号 022-351-5111
FAX番号 022-351-5112

編集後記

同窓会報第11号を最後まで読んでいただきありがとうございます。いかがでしたでしょうか？

さて唐突ではありますが問題です。会報作成が無事に終わってホッとしている私が思うことは何でしょうか？

答えは「次の会報作成、誰かやってくれねえかな」です。断っておきますが、決してやる気が無いわけではありません。私はいつだってやる気がみなぎっています。

だがしかし、如何せん会報作成という同窓会運営に携わっている同窓生が少なすぎる！同窓生は4000人以上いるはずなのに、毎回役員会には7・8名、総会には30名くらいしか来ない。会報作成は富谷高校の先生方に頼りっぱなし。むしろこの会報は先生方が作っていると言っても過言ではない気がします。

「同窓会報」であるにもかかわらず、作っているのは同窓生でない先生方。まあ、なんてことでしょうか！少しおかしい気はしませんか？同窓会報ならば同窓生である私達为中心となり作るべきではないでしょうか？運営にしてもそうです。同窓生達の手で同窓会を動かしていかねばなりません。同窓会も発足して十年以上になります。そろそろ今までのように学校ばかり頼りにせず、同窓生一人一人の力で同窓会を発展させていくべきではありませんか！

もし、同窓会の仕事を手伝ってほしいという方がいれば、同窓会事務局(学校)に連絡ください。ホームページからでも構いません。とにかく少しでも多くの力が集まることを祈っています。

次号の会報を作りたいという方も、ぜひ連絡ください！

会報担当 五回生 品川 健志